

## 第2号議案

### 令和2年度事業計画及び収支予算の承認について

#### 令和2年度事業計画

##### 1. 事業実施の方針

今年度は、新型コロナウイルスが国内外で蔓延しており、国の要請でイベントや外出の自粛が求められています。

このため、公益社団法人千葉県畜産協会の指導の下、状況を鑑みながら農場 HACCP 推進指導事業や JGAP 構築支援、BSE 検査の協力、家畜飼養、衛生環境等の指導力向上に努めるとともに畜産経営の向上等に向けて支援・推進します。

また、県や関係機関等が取り組んでいる、発酵 TMR の調査研究や6次産業化の普及推進に積極的な支援をするほか、生産者と消費者、学校等との交流事業を実施し、児童生徒を対象に家畜と触れあう情操教育の場を提供するなど、消費者への畜産理解と消費の拡大を推進します。

##### 2. 事業活動

###### (1) 農場 HACCP 構築支援指導 委託(公益社団法人中央畜産会)

本事業は(公社)千葉県畜産協会からの依頼に基づき県内への農場 HACCP の普及推進を図ることとして昨年度に引き続き県内畜産農家への構築支援や、現在、農場で取り組んでいる農家へ内部検証等更なる飼養衛生管理強化向上の支援に努めます。

###### (2) JGAP 認証構築等支援

(公社)千葉県畜産協会からの依頼に基づき、県内への JGAP 畜産版の普及推進、構築支援に努めます。

###### (3) 死亡牛等の受入及び保管等補助業務受託(公募千葉県)

事業費：4,081,000 円

中央家畜保健衛生所(佐倉)で実施している死亡牛等の受入及び保管等の業務を補助する業務です。(会員5名、1年間：186日実施)

##### 3. 畜産研修会：千葉市内等で2回開催予定

##### 4. 人材情報システム運営及び畜産情報収集・提供事業

###### (1) 本会のホームページのさらなる充実

(2) 千葉県農業大学校から千葉県畜産協会に対して、畜産部門9講座の非常勤講師について人材紹介の依頼があり、畜産人材バンク登録者の本会会員を紹介します。本会会員の活躍の場を広げるため、これからも各方面への人材提供に努めます。

5. 畜産団体事務受託事業

(公社)千葉県畜産協会等からの要請に応じて本会員を派遣して事務処理に努めます。

6. 消費者交流・動物情操教育事業

(1) (公社)千葉県畜産協会や千葉県馬事畜産振興協議会が実施する畜産フェアに参加して、消費者に対して畜産を正しく理解してもらうための広報に努めます。また、他の催しにも積極的に参加し、畜産相談等のコーナーを展開します。

(2) (公社)千葉県畜産協会や関係団体主催の畜産ふれあい体験交流・研修会等へ積極的に参加するよう努めます。

7. 調査・試験研究事業

畜産振興を図るうえで、行政機関や研究機関・畜産団体等からの調査・研究事業を積極的に受託、または協力・支援に努めます。

8. その他

本会の目的を達成するために必要な事業の実施。

9. 総会・理事会等の開催

(1) 総会・理事会：本会の円滑な活動を推進するため適宜開催します。

(2) 各部会活動等

上記各事業を適正かつ効率的に実施するため、役員、各部会長の指示のもと、必要に応じて会議を開催するとともに所要の活動を実施します。